

第12回詰四会臨時作品展

第12回課題・・・齋藤夏雄氏結婚祝賀詰

担当 たくぼん

第12回詰四会臨時作品展の解答発表で

す。体調を壊し大変遅くなりましたことを作者ならびに解答者の方々はじめ皆さんにお詫びいたします。体調は何とか戻っておりますのでこれより通常営業出来ると思います。今回作品は尠と英さんの4作の個展となりました。どれも粒ぞろいの内容で余詰を出した本展よりよかったです。解答者数は前回と同じ5名でした。

【全題正解者】

飯尾 晃、凡骨生、隅の老人A、隅の老人B、

【1題正解者】

石川 和彦

第1番 尠と英

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								角	一
				歩		銀			二
		王		金	銀				三
	銀	王	桂						四
									五
		龍		歩					六
		金	歩						七
									八
									九

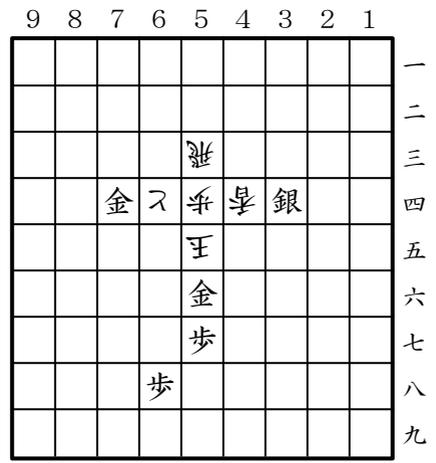
持駒 金銀3

【詰手順】

- 7 三桂成
- 6 四玉
- 6 五銀
- 同
- 5 四角成
- 同 歩
- 6 三金
- 同 同角
- 同 成桂
- 同 飛
- 7 三銀
- 同 飛
- 5 三銀
- 同 飛
- 7 四金
- 5 五玉

6 六龍 同 玉 6 七金 5 五玉
 6 四角 同 と 5 六金 迄 23 手

【詰上り図】



持駒 なし

【変化】
 2 手目、同玉は75龍、74桂、64金、同金、

84 銀、62 玉、64 龍、63 歩、73 龍以下。 84
 玉は 83 金以下
 4 手目、73 玉は 75 龍、62 玉、71 銀、51 玉、
 42 銀、同玉、72 龍、52 金、43 銀成、同飛、
 32 金以下。同金は同角成、同と、55 銀、同
 玉、56 銀、同と、同歩、同玉、57 金、55 玉、
 56 歩以下。
 6 手目、同玉は 55 銀、同玉（同とは 64 金、
 同玉、74 金以下）、56 銀、同と、同歩以下。
 8 手目、同飛は同成桂、同玉、73 飛、64 玉、
 53 飛成、同玉、73 龍、52 玉、53 銀以下。
 55 玉は 56 歩、46 玉、37 銀以下
 10 手目、同玉は 52 銀、64 玉、53 銀、同飛、
 74 金以下作意同様で 23 手（詰上りナにな
 る。）
 14 手目、63 玉は 62 金、53 玉、73 龍以下

18 手目、同とは64角以下

【紛れ】

3 手目、54角成は同步で不詰。

★ あぶり出しの詰将棋は、筋に入れば一気に解けるとというのが定番だが、本作は最初から最後まで実に緊張感のある手が続いている。とにかく初形から紛れが多い。65桂を軸にするなら63銀、83銀、84金などに手が行くが初手は75とが浮いていることを見越しての73桂成が正解。取れば早く詰む（変化参照）。64玉に65銀の捨駒から54角成と金を奪う辺りも変化が多くあり解答者はいろいろ読まされることだろう。下段に落とし角を奪い、73銀、53銀がなかなかの好手順。これで収束かと気を抜いたとこ

ろで66龍の大技一発が決まる。そして最後階段を上がる金の美しさが見事な余韻を残してくれます。これは素晴らしい！

なお、10手目同玉の変化は、いろいろ詰む筋はありますが52銀以下23手駒余らずが最短になるようです。（早い順があれば御教授下さい）なおこの順も詰上り「ナ」になるのはラッキー？

飯尾 晃

飛車の翻弄に加え、ガツンとくる66龍。4作とも好作以上ですが、その中でもベストでしょう。

凡骨生

仲々の作品！。

隅の老人A

初手から迷子になり、あっちへ行ったりコ

ツチに来たり、持ち駒が強力で桂成とは気が

が付き難い。(A爺だけかな?それとも退院

後でボケが進んだか) 3手目も直ぐに金を

パクつきたくなるね。(5手までで、1時間

かかる) 63金で角をバラした後に本局の

見せ場がやってくる、銀2枚で飛を振る。

(ここがお気に入りです) フィニッシュ

は竜捨てで決める。イヤー、難しかった。

(解答に要した時間、4時間)

隅の老人B

初手、こんなに持駒が多いのに、初手73桂

成とは! 序盤、一手指しては変化読み、解

者は大変だが、作者も苦労したでしょうね。

大きな「ナ」の字が出現、次は?

第2番

赳と英

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			龍						一
			馬	銀					二
					銀				三
		馬	桂		馬		角		四
			桂	王	馬				五
		馬							六
				角					七
									八
						桂			九

持駒 飛

【詰手順】

5 四銀成 同 玉 6 三銀生 5 五玉

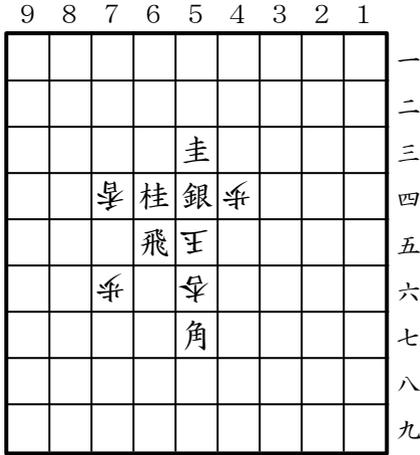
5 四銀成 同 玉 5 二龍 5 三歩

同 龍 同 銀 同 桂成 6 五玉

5 四銀 5 五玉 6 五飛 5 六玉

6 六飛 5 五玉 4 七桂 同香成
 4 六角引 同成香 5 六歩 同成香
 6 五飛 迄 25 手

【詰上り図】



持駒 なし

【変化】

4 手目、同銀は同龍、同玉、73 飛、64 玉、53 飛成以下。64 玉は42 角成、53 歩、同馬、54 銀成、同玉、53 桂成、同玉、63 飛以下。65 玉は74 銀生、54 玉、52 龍、53 桂、56 香、55 歩、53 龍、同銀、66 桂、43 玉、33 飛以下。
 12 手目、同玉は52 飛、63 玉、54 銀、64 玉、53 飛成以下。

【紛れ】

9 手目、同桂成は65 玉で不詰。

作者

3 手目 43 銀不成は65 玉で逃れ。

★ 実際創ってみると判るのだが、「コ」の字
 って難しいんです。本作の詰上りを見て感
 じたのはこの詰上りから逆算しようとする

発想は凄いななど。何だかすぐに行き詰まりそうじゃないですか。作者は私と同年代ですがはるかに私より頭が柔らかいですね。

初形を見るに2枚の銀がいかに邪魔っぽいので捌いて行く事になりますが、4手目の変化に解答は難渋したようです。55玉と決まれば銀を消して52龍から歩を合駒させ形作りに入ります。収束も香を成らせて56まで連れて来る順は楽しさも伝わってきてこれも解後感抜群です。

飯尾 晃

63銀が光ります。オの字形は難しいですね。

凡骨生

おいそれとは詰まない。

隅の老人A

初めに内緒の話。たくぼんさんとは愛犬の

J i i君がらみで度々メールを交換しています。ついでに詰将棋の話も時々します。5月22日のメールに第2番の事が書いてあります。

A「4手目に65王と逃げたら、詰みすぎておかしい？」

たくぼん「逃げ方が違うよ、55王だよ」

A「あれまあ、誤答だった」

4手目の55王は52竜で詰みと早ガッテンしていました。これ又、フィニッシュが見事です。

隅の老人B

序から収束まで巧妙な捌きが続いて、「オ」の字出現。「ナ」の字に比べて少しこぶりな字形だが、そこがまた可愛い。どうして少し小ぶりなの？ その理由は第4番の感

想で。

第3番

越と英

										一
						科				二
			銀			王				三
			駒	香						四
					香			龍		五
			駒	歩	歩					六
		金	入		歩		龍			七
					歩					八
										九

持駒 角銀香

- 【詰手順】
- 3 四銀 同 玉
 - 4 六角 成 六玉
 - 5 二角
 - 3 五馬
 - 5 六玉

【詰上り図】

										一
										二
										三
		銀	駒	王	馬					四
					香					五
					科					六
		金	入	歩	歩					七
										八
										九

持駒 なし

- 3 六龍
- 6 五玉
- 6 六龍
- 同 馬
- 7 四銀打
- 5 五玉
- 5 四銀成
- 同 桂
- 4 六金
- 同 桂
- 5 七香
- 同 馬
- 5 四飛
- 同 玉
- 4 四馬
- 迄
- 23 手

【変化】

2 手目、同桂は51角、32玉、42角成、22玉、
25龍、23金、32飛、13玉、14香、同金、
31馬 迄。32玉は33香、21玉、25龍、22
歩、32角以下。

4 手目、23玉は25龍、24桂、33飛、同玉、
43香成、23玉、41角成、22玉、24龍以下

8 手目、同玉は、36飛、45玉、25龍、44玉、
45香、同金、同龍、同玉、35金 迄。

10 手目、55玉は46馬、65玉、56馬、75玉、
74馬。

12 手目、同とは74銀打、55玉、54銀成、同
桂、46金、同桂、54飛、同玉、44馬 迄

【紛れ】

3 手目、43角は33玉で不詰。

★ 2番と同様、詰上り型が創り難い「コ」

であるが本作も佳作。相変わらず序に変化
が多い着手があるが、25龍とすれば詰むだ
ろうと山を張れば変化飛ばしが出る。(私
の十八番だが詰将棋専門でない方は真似を
しないように) 序のポイントは52角と㊦
馬。52角と離して打つのは変化を43角成で
詰ますため。35馬と近くから王手するのは
最終手44馬が出来るようにするため。もし
てばっさり66龍と切っていけば詰型が見
えてこよう。57香のタイミングが絶妙なの
も花を添えている。先に54飛だと55銀の移
動合があるのだ。

飯尾 晃

57香のタイミングに感嘆符です。他にも3
手目43角や10手目55玉の落とし穴が。

★ 55 玉の落とし穴とは、46 龍、65 玉、66

龍以下作意に入る順の存在で2手長いと勘違いするというもの。この順は46馬以下早いので成立しない。

凡骨生

これも長考した。

隅の老人 A

曲詰らしい手順に巡り会えました。4題に共通して言えるのは、フィニッシュが見事です。あぶり出し曲詰はラストの形に作者のセンスが見えます。この4題を見る限り、A爺などお呼びでない。

隅の老人 B

解く前に現れる字形を予想、「ミ」or「コ」の字、どちらかな？打った角の大活躍で、「コ」の字が出現。「ナオコ」さん、良いお

★ 名前だ。今度は漢字でどう書くのかな？聞いたのに忘れてしまった。年だ！

第4番 趙と英

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						龍			一
					角	駒			二
			糸						三
		駒		王	歩				四
		金		桂	王		角		五
									六
			王	桂		飛			七
				桂					八
									九

持駒 なし

【詰手順】

5三角成 同玉 4三桂成 同玉

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			歩		金			
		馬		王		歩		
		金				桂		
			桂		金			
				王				

一
二
三
四
五
六
七
八
九

【詰上り図】

5	七飛	同金	6	六桂	迄	23	手
4	四馬	同玉	4	三金	5	四玉	
3	三馬	4	四金	4	六金	5	四玉
3	五桂	5	四玉	5	五銀	同玉	
3	二龍	5	四玉	4	三龍	同玉	

持駒なし

【変化】

4 手目、同銀は 42 龍、54 玉、43 龍、同玉、
 35 桂、54 玉、55 銀、同玉、33 角成、44 金、
 46 金、54 玉、44 馬、同玉、43 金、54 玉、
 57 飛、同金、66 桂 迄 23 手。
 6 手目、44 玉は 33 角成、45 玉、55 馬、36 玉、
 37 馬、45 玉、36 銀以下
 10 手目、53 玉は 43 桂成、同玉、23 飛成、54
 玉、43 銀、55 玉、46 金、44 玉、26 角 迄。
 14 手目、後ろへ利かない合駒は 46 金、54 玉、
 43 馬 迄。飛合は同馬、同玉、43 飛、35 玉、
 46 飛成、34 玉、24 金 迄。

作者

盤上 15 枚はやむなし。

★ ラストはハート。誰かさんのハートは余

詰でしたが（すいません）本作は完全。（当然ですよ）序のポイントは角、桂と捨てて32龍く43龍捨ての流れで美しい手順です。上部に逃がしたときに邪魔な55桂と47桂を何とか消したい。55桂は簡単だが47桂は35桂と跳ねたいということ。43への龍捨てが成立している。35桂への変化も見事に処理しているのは素晴らしい。最後は金合も入って飛捨て桂跳ねで見事にハートが浮かび上がりました。

飯尾 晃

43龍以下の手順は見事ですが、4手目同銀

42龍 54玉 43龍は変同でしょう。

★ 4手目同銀の変化を調べてみましたら

確かにほぼ作意と同じ順に還元して短い順も無いようです。詰上りがハートで、こちらを答えても正解となりますが作意より手順が落ちるので評価を付ける発表形式だと損をする可能性はあったでしょうね。

凡骨生

詰め上げてハッピー！。

隅の老人A

持ち駒無しに助けられて、ハートマークに辿りつけました。32銀の取り方が上手い、欲しい1枚の金を合駒で戴く、と、見せ場が多い。大駒4枚を捌いて小駒だけの詰上がりもこれまた見事です。（自作にもこれに似たハートマークが有るけれど、残念ながらこちらのマークの方が数段上手くてきています）

隅の老人 B

愛のこもった手順で綺麗なハート出現、大駒 4 枚が消えて小駒だけでの愛らしい詰上がり図です。ここで、詰上がり図での使用駒数を数える、10 枚です。1、2、3 番は？総て、詰上がり図での駒数は 10 枚。これが、作者のこだわり、秘めた狙いの一つでしょうね。で、2 番の「オ」、少しこじんまり、でした。

石川和彦

序盤、凝り型をほぐして、33 角成に対する合駒を読むあたりまでが山でした。

【 総評 】

それでは総評です。

飯尾 晃

いずれも駒の性能を生かした洗練された手順で嬉しくなりました。あぶり出しはこうありたいものです。ツの字があれば、新郎の名前も兼ねられるのにね。

★ 実は会合で話が出て 5 作出題にしようかと画策したのですが「ツ」の字が難しすぎました。

凡骨生

斉藤ご夫妻、ご結婚おめでとございます。笑いの絶えないご家庭を築かれますに。末永くお幸せに！！。

隅の老人 A、B

まずは、斉藤夏雄さん、なおこさん、ご結婚おめでとございます。恋愛映画なら、

これでハッピーエンドの終わりですが、人生では、これが出発点です。長い人生、いろいろなことが起こるでしょうが、お二人と一緒に頑張ってください。ご結婚、おめでとうございます。

隅の老人A

祝賀話にしてはレベルが高くて、難しかったです。余り見た事がない作者の曲話ですが、これからも時々見せてください。楽しみにしています。

隅の老人B

この4題の連作作品は、HPから看寿賞の夢はムリにしても、年間HP発表作品の優秀賞(HP大賞)の候補作にはなりますね。ところで、担当のたくぼんさんへのお願い。作者名「尅と英」、の読み方を教えてください。

さい。A爺「たけとひで」、B爺「キユウとヒデ」と読んでいます。漢和辞典、尅には「強いさま、ただけしいさま、勇ましいさま」の注釈あり。A爺の読み方、「たけ」が正解かな、です。

★ 「たけとひで」が正解。ご子息の名前から採られております。

作者

最終10枚に統一したため、大きさはバラバラ。

【次回第14回詰四会】

次回の詰四会は平成25年1月末に高知市か坂出市界隈で開催予定。課題は「四国名物」です。たくさんの御参加お待ちしております。

たくぼん

		銀	將	王	馬					
					香					
					将					
		金	入	将	歩					

持駒 なし

					進					
		金	入	歩	皇	銀				
					王					
					金					
					歩					
					歩					

持駒 なし

斎藤さん ご結婚おめでとうございます！

				歩		金				
		將		王		歩				
		金				桂				
				桂		金				
				将						

持駒 なし

						圭				
		皇	桂	銀	歩					
			飛	王						
		歩		皇						
				角						

持駒 なし